

守ろう！ わが街 第15号

湘南大庭地区防犯協会 2013年2月28日発行

お疲れさまでした

平成24年度も、あと1ヵ月になりました。各自治会及び町内会の防犯部長の皆様、それぞれの地域の自主防犯パトロール、ふるさとまつり、研修、キャンペーン、推進会議等あらゆる活動に参加していただきました。皆さんの笑顔で、楽しく充実した1年であったことを感謝致します。

新年度は、ほとんどの自治会及び町内会の役員が新しくなります。この1年の経験を、これからも生かしながら、地域に目を向けていただきたいと思います。

ありがとうございました。



みんなで守ろう安全と
安心のわが街湘南大庭

自主防犯パトロール隊増加を！

新年度（平成25年度）の役員改選で自主防犯パトロール隊も新体制となります。湘南大庭47地区内の、23年度は42隊 1005人、24年度は38隊 951人です。まだ、未結成の自治会・町内会はぜひ、結成を検討して下さい。防犯協会としてもお手伝いさせていただきます。

隊員の人数が多ければ個々の負担は軽くなります。声を掛け合って仲間を増やして下さい。

ひったくり・不審者・振り込め詐欺 “注意報”



2月に入り、ひったくりが続発しています。荷物やバッグは車道側に持たないで下さい。携帯電話の操作やイヤホンでの音楽視聴などは、後ろからバイクが近づいてきても気が付きません、突然バッグをつかまれ転倒し怪我をすることもあります。

また、不審者・変質者も出没しています。振り込め詐欺もあらゆる手口で発生しています。

くれぐれも注意して下さい。

◀ “北警察署のタヌキの親子” が、
振り込め詐欺防止を呼び掛けています ▶

【自分の身は自分で守る】油断禁物です！！

平成25年3月中・湘南大庭地区ポータルサイトが開設されます

湘南大庭地区のホームページです・防犯協会の窓口へ・リンク

<http://fujisawa-snooba.ecom-plat.jp>

視察研修会の実施

2月18日（月）自治会・町内会の防犯部長および防犯協会役員等、30名で横浜市南区の横浜刑務所に行ってきました。まず刑務官からの注意事項（携帯電話・タバコ等の持ち込み禁止）が有り、概要の説明（横浜刑務所の沿革・施設の規模・収容人員・再犯者/受刑者数約1,200名 等々）を聞き、所内受刑者の作業現場（印刷・木工・厨房等）を間近で見学しました。

ひとりひとりの受刑者の家族の辛さ悲しさを思い、この地区からはこのような犯罪者を出してはいけないと思いました。



横浜刑務所

「施設のしおり」“おわりに” から・抜粋

受刑者は、やがて社会復帰します。そのほとんどが、「今度こそ真面目な生活を送ろう」という思いのもと出所していきますが、受け入れてくれる家族又は社会に不安を抱いている者もいます。

社会復帰に際しては、出所者自らの自覚と努力が最も重要であることはいまでもありませんが、社会の受け入れ体制も重要な要素です。

皆様のより一層のご理解とご支援をお願いいたします。

ホットスポットパトロール研修会

防犯協会役員がホットスポットパトロールについて研修しました。

講師は立正大学教授・犯罪社会学の「小宮信夫先生」です。

スクリーンを見ながらの講義を受け、その後、外を実際に歩きながら、公園・駐車場・空き地・歩道等を廻りました。

犯罪者の視点や目的で見るとどうなのか？ 地域住人の視点・注意は向いているのか？ 注意が必要なホットスポットとは、15分くらいを目安に危険な？場所を繰り返しパトロールすることが重要な事だそうです。



歩道



公園



通学路

ホットスポットパトロールをこの湘南大庭でも実施していけるよう、検討していきたいと思えます。

1月23日（水）実施

落書き消し活動

昨年、藤沢市より“落書き消し”のモデル地区に指定されました。落書きやゴミ、屋外違反広告物を放置している環境は、地域住民の街に対する意識の低さを表します。犯罪の芽を根付かせないよう積極的に除去していきたいと思えます。落書きを見掛けましたらお知らせください【下記へ】。

《事務局》 湘南大庭市民センター地域経営担当 TEL 87-1111